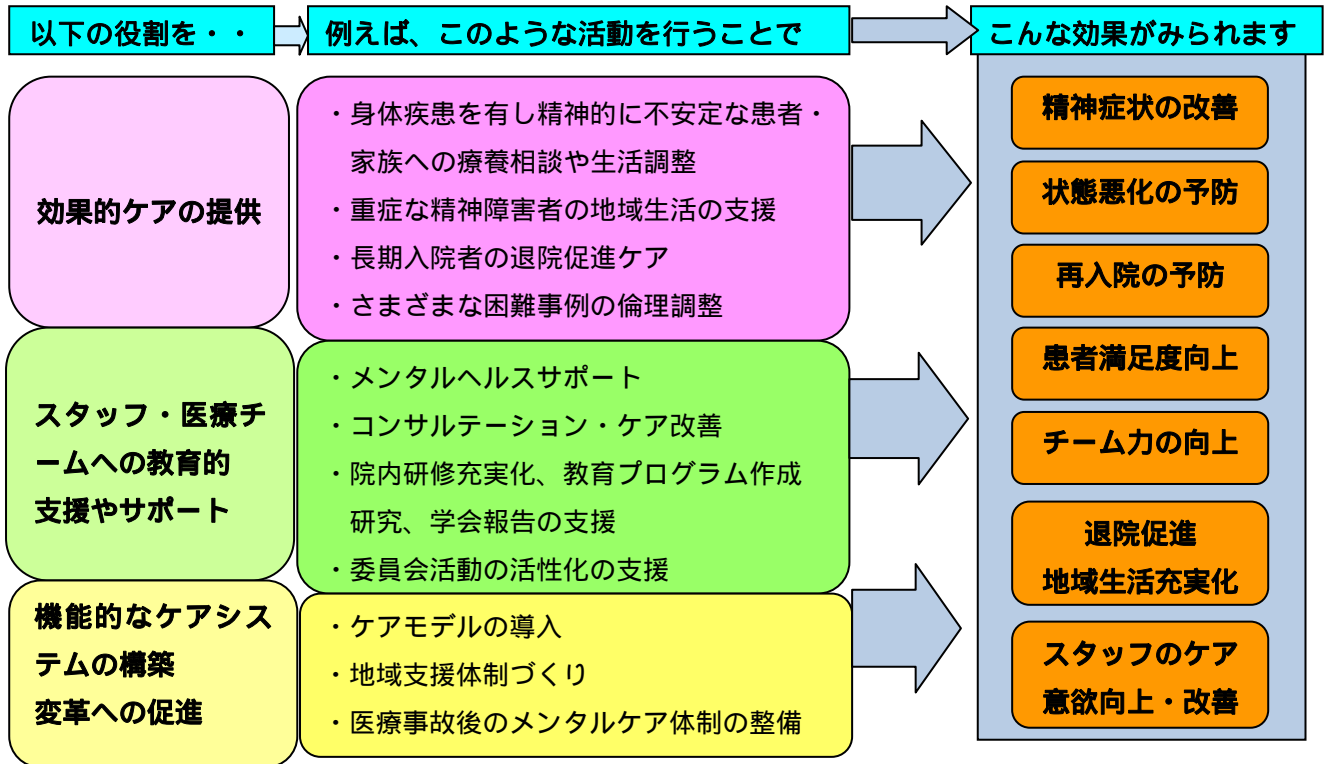


精神看護専門看護師の活動

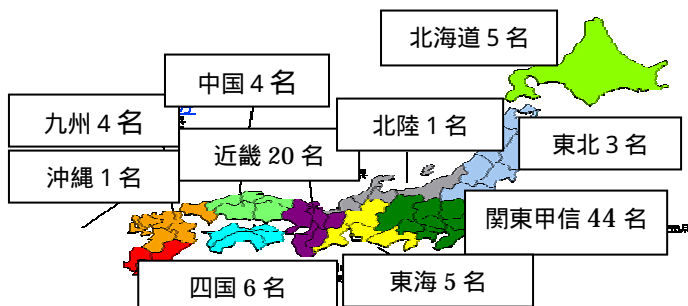
精神看護専門看護師は精神看護領域において、より複雑化、困難化する健康問題を抱えた患者・家族、地域に対して、より質の高い看護を提供する役割を果たします。

< 精神看護専門看護師の役割とその効果 >



< 全国の精神看護専門看護師 > 現在 93 名が全国で活動しています。(2011 年 1 月現在)

- 所属機関は大学病院、公立、済済病院、民間病院など地域の中核病院や大学などの教育機関等、様々。
- 精神看護専門看護師は、精神科病院や地域で、精神疾患を抱える患者・家族の健康問題や、一般病院や総合病院で身体疾患を抱える患者・家族の精神的問題に対応して活動しています。後者のサブスペシャリティをもって活動している精神看護専門看護師はリエゾンナースと呼ばれています。



【組織的立場及び職位】

- ・看護部長の直属の部下、フリーで活動
- ・教育師長との兼務、病棟管理者と兼務
- ・訪問看護ステーション、地域連携部の所長など地域ケア推進のポジション
- ・病棟スタッフとの兼任 など

< 専門看護師の教育背景 >

看護師免許取得後、5年の臨床経験（専門分野3年）が必要です。

看護系大学大学院修士課程（専門看護師コース）を修了した後、6ヵ月の実務研修を経て、専門看護師認定審査を受審します。その審査で合格すれば、専門看護師の認定資格を取得することができます。

変化の激しい医療ニーズの中で、最新の知識や技術を研究・開発し、臨床に適用させて組織の活性化や変革の促進を目指す専門看護師。リソースナースとして、協働・ご活用下さい。

精神看護専門看護師についてお問い合わせは日本専門看護師協会ホームページへ

<http://www.jpncns.jp>